

平成17年 3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

(財)財務会計基準機構会員



平成16年 8月 2日

上場会社名 **大建工業株式会社**

(コード番号:7905 東証・大証第一部)

(URL <http://www.daiken.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 井邊 博行
責任者役職・氏名 常務取締役 藤井 克巳

TEL : (06) 6452 - 6345

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 連結 (新規)6社 (東海ダイケン(株)、山陰ダイケン(株)、九州ダイナ(株)、(株)ダイフィット、北陸ダイケンプロダクツ(株)、中部ダイケンプロダクツ(株))
 持分法 (新規)1社 (エコテクノ(株))

2. 平成17年 3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年 4月 1日 ~ 平成16年 6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第1四半期	39,805	△ 6.1	424	△ 6.6	610	5.2
16年 3月期第1四半期	42,408	-	454	-	580	-
(参考)16年 3月期	185,563		4,303		4,642	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
17年 3月期第1四半期	575	99.0	4.40		-	
16年 3月期第1四半期	289	-	2.21		-	
(参考)16年 3月期	2,633		20.12		-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、民間設備投資と輸出増加に支えられ、緩やかな景気回復局面になるとともに、個人消費にもわずかながら明るい兆しが見えてきましたが、依然として企業の景況感には格差があり、不透明感を残したまま景気回復の持続性は依然として懸念される状況にあります。

住宅着工数につきましては、分譲戸建は引き続き増加していますが、前連結会計年度の駆け込み需要の反動もあり、持家、貸家、分譲マンションとも対前年同期比で減少したため、全体としては前年同期比微減と厳しい状況にありました。

当社グループは、利益重視の中期経営計画に基づき、引き続き重点事業の拡大に努めるとともに、当社グループにとりましての拡大分野である量産工務店、リモデル分野などで営業強化を図ると同時に、新規有力顧客の深耕、地域に密着した営業展開に注力しました。製品面では、健康快適な空間づくりに欠かせない機能製品「さらりあシリーズ」の発売、認知が急速に進んでいますダイライトを基材とした化粧板の充実、化粧性と耐傷性を大幅にアップした床材の展開など、時代をリードする新たな提案を行いました。これらは木質住機など重点事業で新規製品の拡大、市場特性に合わせた商品づくりとともに販売強化に結びつきました。また、リモデル事業の拡大に向け、専任組織化、アライアンスによるユーザーとの接点強化などにより、リモデル需要の拡大と深耕を図りました。

以上の結果、厳しい経営環境下ではありましたが、売上総利益率の向上に努め、当第1四半期の売上高は398億5百万円(前年同期比93.9%)、営業利益は4億24百万円(前年同期比93.4%)、経常利益は6億10百万円(前年同期比105.2%)、純利益は5億75百万円(前年同期比199.0%)となりました。これらはいずれも当初計画の想定範囲内で推移しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	144,392	40,168	27.8	307.05
16年3月期第1四半期	143,462	36,327	25.3	277.57
(参考)16年3月期	143,225	40,334	28.2	308.32

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	△ 150	△ 715	△ 1,371	8,836
16年3月期第1四半期	1,485	△ 866	△ 3,163	7,802
(参考)16年3月期	14,312	△ 2,231	△ 11,566	10,802

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、1,443億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億67百万円の増加となりました。その主な要因は、新規連結子会社6社の総資産22億58百万円の増加によるものであります。減少要因の主なものは売上債権の16億6百万円の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は88億36百万円となり、前連結会計年度末と比べて19億66百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1億50百万円の支出となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益12億43百万円、売上債権の減少額27億75百万円等であり、主なマイナス要因は、棚卸資産の増加額35億41百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は7億15百万円の支出となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入12億95百万円等であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出10億22百万円、投資有価証券の取得による支出9億9百万円等であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は13億71百万円の支出となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出10億50百万円等によるものです。

○ 添付資料

四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書など

以上

[参考] 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

当第1四半期の業績は予定通り推移しており、平成16年5月17日に公表しました業績予想に変更はありません。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

経済環境は多少明るさを増しているとはいえ、新設住宅は楽観を許さない状況が予測される中、販売競争、コスト競争はいっそう激化するものと思われれます。こうした市場の変化や要請に迅速に対応するため、新たに成長が見込まれる市場への販売強化、健康・環境、リモデルなど時代の要請に合致した商品力の強化、新製品によるシェアアップ、市場にマッチしたきめ細かな戦略の実行により、主力事業の一層の拡大と新規市場の開拓・拡大に努め、事業基盤の確立を図ってまいります。

尚、平成17年3月期(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の連結実績は当初(平成16年3月期決算発表時)の計画に対し、当第1四半期連結業績も想定した範囲内の実績であり、当初計画を達成できると見込んでおります。個別業績予想についても同様であります。

1. 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	8,881	7,864	1,017	12.9	10,883
受取手形及び売掛金	29,976	31,856	1,880	5.9	31,582
有価証券	200	2,250	2,050	91.1	100
棚卸資産	27,896	27,582	314	1.1	26,266
未成工事支出金	5,846	4,323	1,523	35.2	3,328
繰延税金資産	1,207	1,987	780	39.3	878
その他	3,312	5,179	1,867	36.0	4,369
貸倒引当金	185	117	68	58.1	129
流動資産合計	77,133	80,924	3,791	4.7	77,277
固定資産					
1 有形固定資産					
建物及び構築物	14,103	14,519	416	2.9	13,893
機械装置及び運搬具	11,757	12,039	282	2.3	11,766
土地	16,551	15,550	1,001	6.4	15,599
建設仮勘定	211	1,000	789	78.9	228
その他	1,568	1,383	185	13.4	1,583
有形固定資産合計	44,190	44,491	301	0.7	43,069
2 無形固定資産					
営業権	-	58	58	100.0	-
ソフトウェア	500	395	105	26.6	535
連結調整勘定	357	201	156	77.6	194
その他	155	182	27	14.8	154
無形固定資産合計	1,012	836	176	21.1	883
3 投資その他の資産					
投資有価証券	14,128	8,095	6,033	74.5	13,783
長期貸付金	336	1,543	1,207	78.2	1,079
前払年金費用	2,963	2,274	689	30.3	2,496
繰延税金資産	1,825	2,538	713	28.1	1,748
その他	3,904	3,801	103	2.7	4,081
貸倒引当金	1,124	1,099	25	2.3	1,224
投資その他の資産合計	22,032	17,152	4,880	28.5	21,963
固定資産合計	67,234	62,479	4,755	7.6	65,915
繰延資産					
社債発行費	25	58	33	56.9	33
その他	-	1	1	100.0	-
繰延資産合計	25	59	34	57.6	33
資産合計	144,392	143,462	930	0.6	143,225

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	28,868	30,132	1,264	4.2	29,386
短期借入金	12,178	10,876	1,302	12.0	11,938
一年以内に返済予定の 長期借入金	5,984	14,312	8,328	58.2	6,238
未払金	26,071	20,742	5,329	25.7	25,846
未払法人税等	755	53	702	1,324.5	209
未払消費税等	227	315	88	27.9	462
繰延税金負債	89	14	75	535.7	13
賞与引当金	1,129	1,482	353	23.8	1,857
繰延ヘッジ利益	44	747	703	94.1	53
その他	5,888	4,292	1,596	37.2	3,212
流動負債合計	81,233	82,965	1,732	2.1	79,214
固定負債					
社債	5,000	5,000	-	-	5,000
長期借入金	10,796	12,558	1,762	14.0	11,595
繰延税金負債	1,219	553	666	120.4	1,142
退職給付引当金	3,657	3,576	81	2.3	3,643
連結調整勘定	125	134	9	6.7	127
その他	910	913	3	0.3	911
固定負債合計	21,707	22,734	1,027	4.5	22,418
負債合計	102,940	105,699	2,759	2.6	101,632
(少数株主持分)					
少数株主持分	1,284	1,436	152	10.6	1,259
(資本の部)					
資本金	13,150	13,150	-	-	13,150
資本剰余金	11,851	11,851	-	-	11,851
利益剰余金	13,519	11,382	2,137	18.8	13,633
その他有価証券評価差 額金	2,101	168	1,933	1,150.6	2,134
為替換算調整勘定	436	220	216	98.2	417
自己株式	17	4	13	325.0	17
資本合計	40,168	36,327	3,841	10.6	40,334
負債、少数株主持分 及び資本合計	144,392	143,462	930	0.6	143,225

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
売上高	39,805	42,408	2,603	6.1	185,563
売上原価	30,105	33,253	3,148	9.5	143,755
売上総利益	9,700	9,155	545	6.0	41,808
販売費及び一般管理費	9,276	8,701	575	6.6	37,505
営業利益	424	454	30	6.6	4,303
営業外収益	(396)	(433)	(37)	8.5	(1,715)
受取利息及び配当金	142	132	10	7.6	325
雑収入他	254	301	47	15.6	1,390
営業外費用	(210)	(307)	(97)	31.6	(1,376)
支払利息	85	156	71	45.5	515
雑損失他	125	151	26	17.2	861
経常利益	610	580	30	5.2	4,642
特別利益	(776)	(112)	(664)	592.9	(419)
貸倒引当金戻入額	8	43	35	81.4	32
投資有価証券売却益	768	59	709	1,201.7	374
固定資産売却益	-	5	5	100.0	-
その他	-	5	5	100.0	11
特別損失	(143)	(183)	(40)	21.9	(945)
固定資産除却損	39	19	20	105.3	218
投資有価証券評価損	26	131	105	80.2	4
退職給付制度変更損	78	-	78	-	-
貸倒引当金特別繰入額	-	2	2	100.0	450
その他	-	31	31	100.0	18
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,243	509	734	144.2	4,116
法人税、住民税及び事業税	830	42	788	1,876.2	262
法人税等調整額	202	116	318	274.1	1,252
少数株主利益	40	62	22	35.5	31
四半期(当期)純利益	575	289	286	99.0	2,633

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	1,243	509	4,116
減価償却費	921	917	3,869
社債発行費償却額	8	8	33
連結調整勘定償却額	6	1	5
持分法による投資損益	5	-	45
退職給付引当金の増減額	474	317	157
賞与引当金の増減額	760	30	343
貸倒引当金の増減額	58	66	69
受取利息及び受取配当金	142	132	324
支払利息	85	163	515
為替差損益	29	22	282
有価証券売却損	26	131	-
有価証券売却益	768	59	-
投資有価証券評価損	-	-	4
投資有価証券売却益	-	-	376
固定資産除却損	36	19	218
固定資産売却益	-	5	-
ゴルフ会員権評価損	-	-	29
売上債権の増減額	2,775	3,982	4,216
棚卸資産の増減額	3,541	733	1,457
仕入債務の増減額	2,053	4,025	635
未払消費税等の増減額	235	51	199
取締役賞与の支払額	1	1	1
割引手形の減少額	-	-	37
その他	2,981	630	598
小 計	83	1,655	14,692
利息及び配当金の受取額	142	132	324
利息の支払額	85	163	515
法人税等の支払額	290	139	189
営業活動によるキャッシュ・フロー	150	1,485	14,312
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	-	17
定期預金の払戻による収入	38	-	-
有価証券の取得による支出	200	2,000	100
有価証券の売却による収入	100	-	250
投資有価証券の取得による支出	909	297	2,710
投資有価証券の売却による収入	1,295	2,553	3,507
有形固定資産の取得による支出	1,022	2,053	3,779
有形固定資産の売却による収入	-	45	89
その他	17	886	529
投資活動によるキャッシュ・フロー	715	866	2,231
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金増減額	395	372	667
長期借入による収入	-	1,500	6,000
長期借入金の返済による支出	1,050	3,799	17,177
自己株式増減額	0	-	13
配当金の支払額	491	490	981
少数株主配当金の支払額	4	4	4
その他	221	2	58
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,371	3,163	11,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	1	60
現金及び現金同等物の減少額	2,240	2,543	455
現金及び現金同等物の期首残高	10,802	10,303	10,303
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	274	42	44
現金及び現金同等物の期末残高	8,836	7,802	10,802